

# 沖縄県文化芸術振興計画の進行管理

## 【具体的施策の取組状況】

沖縄県



沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7 新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況									
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用			
1 文化芸術の振興																			
(1)しまくとぅばの保存・普及・継承																			
1	①	しまくとぅばアーカイブ事業		沖縄文化の基層である「しまくとぅば」を次世代へ継承するため、しまくとぅばのアーカイブ化の取組を行う。	文化振興課	20,361	18,629			文法調査票を収集し、教材を作成した。また、教科書に掲載されている歌、文学的文章の収録や自然談話の収録に加え、昨年度実施分を公開した。	○	○	○						
2	②	しまくとぅば普及継承事業		しまくとぅば県民大会、しまくとぅば普及功労者表彰、その他関連普及イベントの実施等、オンラインも活用した全県的な県民運動を推進する。	文化振興課	71,073	67,907			しまくとぅば県民大会を開催し、「しまくとぅば普及功労者表彰」、「U-18島唄者コンテスト」、「しまくとぅば語やびら大会」等を実施した。	○	○	○						
3	②	しまくとぅばアニメオリジナル事業		「しまくとぅば」に日常的に触れてもらい、「しまくとぅば」の普及促進を図ることを目的に、若年層をターゲットにした「しまくとぅばアニメオリジナル動画」を制作し、WEB配信する。	文化振興課	10,200	5,800			しまくとぅばオリジナルアニメ(国頭語、沖縄語、宮古語、八重山語、与那国語等)計11本を制作し、全て配信した。	○	○	○						
4	②	しまくとぅば学童学習事業		沖縄県内の学童保育に通う小学生に対して、しまくとぅばを学ぶ環境を提供し、しまくとぅばの理解と使用の促進を図る。	文化振興課	-	5,961	○	-		○	○	○						
5	③	しまくとぅば普及継承事業	再掲	しまくとぅばの普及・継承に関し豊富な知識、技能、技術等を有する人材を幅広く発掘及び養成して、その情報を登録・提供する。	文化振興課	71,073	67,907			5月から7月にかけて宮古後期講座を実施した。 また、8月から11月にかけて本島で沖縄中南部前期講座実施した。	○	○	○						
6	④	しまくとぅば普及継承事業	再掲	「しまくとぅば」に対する知識と理解、会話能力の習得と向上を目的として、幅広い世代を対象に「しまくとぅば検定」を実施する。	文化振興課	71,073	67,907			「しまくとぅば上級者層」を対象に会場検定を実施するとともに、「しまくとぅば初心者層」を対象に、「Eラーニング」を実施した。	○	○	○						
7	⑤	しまくとぅば普及継承事業	再掲	しまくとぅばの普及に取り組む団体等へ補助金を交付し、その普及活動を支援する。	文化振興課	71,073	67,907			8団体へ補助を行った。	○		○						
8	⑥	しまくとぅば普及継承事業	再掲	しまくとぅば普及センターによる相談業務の実施、関係機関や関係団体と連携・協働した普及の取組を行う。	文化振興課	71,073	67,907			しまくとぅば普及への意見・提案、人材派遣の依頼、しまくとぅばの表現に対する質問等の総合窓口として、幅広い主体・年齢層に対応した。	○		○						

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況															
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用									
9	⑦	-		(しまくとぅば学習活動の実施) 小中学校では、しまくとぅば教材を活用した国語科や音楽科等の授業、総合的な学習の時間、学校行事、給食や朝のあいさつ等、学校生活において、教育課程の範囲内で取組を行う。	義務教育課	-	-			各学校でのしまくとぅばに関する授業において、「しまくとぅば読本」を活用するよう促した。「しまくとぅばの日」を周知するとともに、各学校での実践事例等を紹介した。	○		○												
10	⑧	-		(しまくとぅば学習活動の実施) 高等学校の国語科や音楽科等の授業、総合的な探究の時間や特別活動等において、しまくとぅばに関連する学習活動に取り組む。	県立学校教育課	-	-			教員に対し、しまくとぅば普及センターのコーディネーターの協力を得て、沖縄県立総合教育センターで「シマクトゥバ実践指導講座」を実施した。	○		○												
(2)伝統芸能の継承・発展																									
11	①	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業		琉球舞踊等の沖縄伝統芸能を通して沖縄の魅力を発信するために、国立劇場おきなわが実施する県外公演、ワークショップ等を促進する。	文化振興課	17,100	15,444			選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○		○		○										
12	②	地域の文化芸術振興事業		沖縄の伝統芸能をはじめとする質の高い公演等を県外・海外で実施することで、沖縄の魅力を発信及び世界で活躍できる人材を育成する。	文化振興課	18,283	14,001			【県外公演】県外2公演を開催し、京都公演278人、金沢公演1,089人の集客につながった。 【海外公演】令和6年度は他事業(琉球歴史文化芸術興隆事業)に統合しロサンゼルスにおいて沖縄の文化芸能に係るイベントを開催予定であったが、現地の山火事の影響により中止となった。	○	○													
13	③	地域の文化芸術振興事業	再掲	都市部と比較し実演家による文化芸術舞台公演に触れる機会が少ない北部及び離島地域における鑑賞機会を確保する。	文化振興課	18,283	14,001			【県外公演】県外2公演を開催し、京都公演278人、金沢公演1,089人の集客につながった。 【海外公演】令和6年度は他事業(琉球歴史文化芸術興隆事業)に統合しロサンゼルスにおいて沖縄の文化芸能に係るイベントを開催予定であったが、現地の山火事の影響により中止となった。	○	○	○												
14	③	沖縄県文化振興事業等推進費		県民、観光客に伝統芸能の鑑賞機会を提供するほか、若手実演家の育成及び子ども達が伝統芸能に触れる機会を創出する。	文化振興課	54,577	54,577			国立劇場おきなわや各市町村と連携し、かりゆし芸能公演を19公演実施した。	○		○												



沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用		
24	⑤	沖縄県空手振興事業 (聖地・沖縄空手ガイド養成事業)		(沖縄空手ガイドの養成) 通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座の開設し、3カ国語(英語・中国語・スペイン語)の専門ガイドを養成する。	空手振興課	11,676	-		通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座を開設し、英語・中国語・スペイン語の専門ガイドを養成。									
25	⑥	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手案内センター事業)		(国内外の空手愛好家の受入) 沖縄空手に関する各種問合せに対応する窓口を開設し、関係機関と連携した、国内外の空手家と県内町道場とのコーディネート機能の提供を図る。	空手振興課	10,358	11,545		沖縄空手に関する各種問合せに対応する窓口開設、コーディネーター3名の配置を行い、県内町道場と空手家とのコーディネート業務を行った。	○								
26	⑦	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業)		(企画展・巡回展の開催) 沖縄空手会館のミュージアムとしての機能強化を図り、「空手発祥の地・沖縄」に対する理解を深めるため、企画展及び巡回展を開催する。	空手振興課	10,885	12,783		企画展の資料収集、広報活動(展示解説会等)、展示パネル製作、運搬、設営、運営協力、アンケート分析を行った。 また、宜野湾市立博物館にて沖縄空手の伝播をテーマとした巡回展を開催し、併せて各種関連イベントを開催した。									○
27	⑧	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業)		(出前講座の開催) 沖縄を発祥の地とする空手の学術研究を推進するため、沖縄空手に関する研究報告会を実施する。	空手振興課	99	12,783		沖縄を発祥の地とする空手の学術研究を推進するため、沖縄空手に関する研究報告会を実施した。									○
28	⑨	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手普及・啓発事業)		(沖縄空手の普及・啓発) 県外の観光、物産展等と連携し、沖縄空手の演武ステージを実施する。	空手振興課	21,610	50,691		県外の観光、物産展等と連携し、沖縄空手の演武ステージを4回実施した。	○		○						
30	⑩	沖縄空手世界大会開催事業 他		(沖縄空手世界大会の開催) 令和6年度に6歳から14歳以下を対象とした「第2回沖縄空手少年少女世界大会」の開催に向け事務局体制を構築し、大会開催に向けた準備を行い、県内予選を実施する。	空手振興課	94,104	59,747		令和6年8月に「第2回沖縄空手少年少女世界大会」本大会を開催した。	○		○			○			
31	⑪	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手イベント開催事業)		(沖縄空手に関するイベントの開催) 10月25日が空手の日であることを記念し、沖縄空手会館特別道場での奉納演武、那覇市国際通りでの空手家による一斉演武を開催する。	空手振興課	15,000	20,000		10月25日が空手の日であることを記念し、沖縄空手会館特別道場での奉納演武、那覇市国際通りでの空手家による一斉演武を開催した。	○		○						

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
32	⑬	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業) (再掲)	再掲	(沖縄空手に関する資料収集・調査研究) 利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料の収集を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図る。	空手振興課	10,885	12,783			利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料の収集(200件)を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。							○
33	⑭	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業) (再掲)	再掲	(沖縄空手会館の収蔵資料整理) 利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館の収蔵資料整理を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図る。	空手振興課	10,885	12,783			利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館の収蔵資料整理を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。							○
34	⑮	沖縄空手ユネスコ登録推進事業		(調査研究の実施) 空手が生活文化に浸透している実態を民俗学的観点から調査するとともに、令和6年度にまとめる予定の調査報告書の素案を策定する。	空手振興課	9,554	7,961			これまで実施した民俗学的悉皆調査に係る補足調査を実施するとともに、調査報告書を作成した。							○
35	⑯	沖縄空手ユネスコ登録推進事業	再掲	(ユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民等の機運醸成) 沖縄空手について、ユネスコ無形文化遺産登録にふさわしい歴史や精神性を有していることを県民向けにPRするためのシンポジウムを開催する。	空手振興課	9,554	7,961			沖縄空手について、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた機運醸成を図るため、他事業(沖縄空手アカデミー等)と連携したセミナーを実施した。							○
<b>(4)伝統工芸の振興</b>																	
36	①	工芸人材育成事業		(県工芸士の認定) 工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施する後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり振興課	349	13,337			産地組合、市町村から7名の推薦があり、認定委員会による審査の結果、7名を沖縄県工芸士として認定した。	○						
37	②	高度工芸技術者養成事業		(工芸技術者の育成) 染織物・木漆工分野における若手工芸技術者等に対し、基礎的及び専門的な技術研修を行うことにより、高度な技術をもった人材を育成する。	ものづくり振興課(工芸振興センター)	30,012	30,324			令和6年4月からの1年を通して、織物2名、紅型3名、漆芸4名、木工4名の計13名に研修を実施した。	○						
38	②	セルフプロデュース力強化工芸研修事業		(工芸技術者の育成) 工芸事業者に対し、技術以外のスキル(企画力、表現力、発信力など)の習得、市町村の枠を超えた俯瞰的で公益性のあるスキル(異業種交流、ネットワーク形成など)を習得させる「自己プロデュース力」を強化する人材育成を実施する。	ものづくり振興課(工芸振興センター)	14,088	11,702			基礎研修生12名及び強化研修生11名、計23名に研修を実施した。	○						○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課(出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6決算額(B)	R7当初予算額(C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
39	②	金細工工芸縫製研修事業		(工芸技術者の育成) 金細工技術及び工芸縫製技術の人材育成	ものづくり振興課(工芸振興センター)	7,513	8,527		金細工4名、工芸縫製4名の合計8名に研修を実施した。	○						
40	③	工芸技術指導費		(技術講習等の実施) 県内工芸産地組合または工芸事業所の技術的課題に対し、県内外の専門家による技術指導や講習会を行う。	ものづくり振興課(工芸振興センター)	1,320	2,087		外部講師(県内外在住者)による講習会の実施や専門職員による技術指導をした。	○						
41	④	織物検査事業費		(品質の維持向上) 伝統工芸品の品質の維持・改善・向上を目的に、沖縄県伝統工芸産業振興条例及び同施行規則に基づき、検査対象染織物の県営検査を行う。	ものづくり振興課	25,487	26,904		県内10検査所に11名の検査員を配置し、全体で10,230点の染織物検査を実施した。						○	
42	⑤	工芸原材料供給強化・支援事業		(原材料の安定確保) 本県工芸品の効率的な原材料供給体制を強化するために、各産地組合の原材料確保に向けた計画策定等の取組に対し、ハンズオン支援等を行う。	ものづくり振興課	5,535	7,846		八重山地区の産地組合へ原材料確保に向け現状把握等支援を実施するとともに、経糸技術講習会2回開催した。併せて、陶器の組合に対して、R5調査にて出土した土の試験研究結果などの報告会を開催した。	○						
43	⑥	おきなわ工芸の杜指定管理費		(おきなわ工芸の杜の活用) 工芸従事者向けセミナー・研修等の人材育成、貸し工房等の起業支援、関係機関・他業種とのネットワーク構築促進等の取組を実施する。	ものづくり振興課	69,257	66,959		セミナー等にて入居者の工房運営や販路開拓などの支援をした。また、施設の展示管理を行うとともに、沖縄空手会館等と連携した取組を実施した。	○					○	
44	⑦	おきなわ工芸の杜指定管理費	再掲	(作り手と消費者との交流促進) 体験プログラムや企画展、工芸関連の展示や販売イベントの実施、誘致を図り、工芸と異業種分野を絡めたイベントの開催による幅広い交流を促進する。	ものづくり振興課	69,257	66,959		貸し工房の入居者募集と選定をした。また、イベント事業の誘致や自主事業イベントの実施による交流を促進した。	○					○	
45	⑧	工芸研究費(単独)		(工芸研究事業) 染織、木工、漆工業を対象とした技術改善や改良、素材開発、製品開発などの試験研究を行う。	ものづくり振興課(工芸振興センター)	929	1,242		染織・木漆工に関する試験研究、開発研究業務を3テーマ(染織分野、木漆工分野等)実施し、工芸業界関係者へ周知した。						○	
46	⑨	工芸技術指導費	再掲	(技術支援事業) 県内工芸産地組合または工芸事業所の技術的課題に対し、県内外の専門家による技術指導や講習会を行う。	ものづくり振興課(工芸振興センター)	1,320	2,087		外部講師(県内外在住者)による講習会の実施や専門職員による技術指導をした。	○						



沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
55	④	沖縄食文化保存普及継承事業	再掲	本県の文化や歴史の中で培われてきた伝統的な食文化である琉球料理について、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民の気運醸成や、食文化の保存・普及・継承及び魅力の発信に取り組む。	文化振興課	17,073	21,348			○						
56	⑤	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びととも、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-				○					
57	⑤	伝統文化活性化事業 (「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)」	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-			○				
58	⑥	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業		琉球の歴史文化に由来する文化資源をテーマとする新たなコンテンツを制作する県内の文化芸術団体等の取組を支援する。	文化振興課	37,852	34,574			○		○		○		
59	⑦	琉球文化日本遺産事業		琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに、観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400	1,400							○		○
<b>(6)芸術等の振興</b>																
60	①	沖縄文化芸術の創造発信支援事業 (再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等を支援する。	文化振興課	81,771	80,000			○						
61	②	沖縄県芸術文化祭事業費		沖縄県芸術文化祭開催のための経費	文化振興課	7,070	6,952			○		○	○			

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
62	②	九州芸術祭事業費		九州芸術祭開催のための経費	文化振興課	1,350	1,403		九州芸術祭文学賞として未発表の文学作品を公募し、県内からは28作品の応募があった。	○	○	○					
63	③	芸術・文化推進事業費		地方公共団体の文化振興施策への財政的支援や地域の文化環境づくりのため(一財)地域創造の助成制度への応募を促進する。	文化振興課	10,162	11,009		地方公共団体が行う文化事業等に対する財政支援や地域の文化環境づくりを目的としたモデル事業を実施している財団法人地域創造に負担金を拠出した。	○	○	○					
64	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、沖縄観光における文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○	○		○				
<b>(7)文化財等の保存及び活用</b>																	
65	①	九州民俗芸能大会派遣事業		(民俗文化財の保存・継承) 福岡県開催の九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援する。	文化財課	500	500		令和6年11月に熊本県で開催された九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録作成を支援した。(県で経費の一部補助)	○		○	○			○	
66	①	民俗文化財保存修理事業		(民俗文化財の保存・継承) 県指定有形民俗文化財「ウイピヤムトウの祭場」(宮古島市)の1棟(ウイウス)及び「伊是名村仲田の神アサギ」(伊是名村)の修理を支援する。	文化財課	808	242		県指定有形民俗文化財「伊是名村勢理客の神アサギ」(伊是名村)の修理を支援した。	○		○	○			○	
67	①	民俗文化財関連事業		(民俗文化財の保存・継承) 民俗文化財担当者会議(文化庁主催)及び九州地区民俗芸能大会実行委員会へ参加して全国の担当者との意見交換を行い、文化財保護行政の充実に資する。(令和4年度は九州地区民俗芸能大会の開催県として運営等を実施(国庫補助あり))	文化財課	251	238		民俗文化財担当者会議(文化庁主催)及び九州地区民俗芸能大会実行委員会に参加して全国の担当者との意見交換を行った。	○		○	○			○	
68	②	記念物等保存整備事業		(史跡等の保存活用計画、整備、買い上げ事業) 沖縄の先人達が築き、残した貴重な文化遺産を国又は県の文化遺産として適切に保護し、公開・活用等を図り、県民の文化力の向上に資するため、史跡等の保存または活用目的の整備を実施する。	文化財課	403,498	638,184		国指定史跡・名勝等の保存活用計画策定、整備基本計画策定、保存整備及び石垣修復工事、土地買い上げを実施した								○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
69	②	第32軍司令部等保存・公開事業		沖縄戦の軍事的中枢施設であった第32軍司令部壕は、沖縄戦の実相を次世代に語り伝えるために極めて重要な歴史的戦跡であることから、同壕の保存・公開に向けて必要な詳細調査、平和発信・継承の取り組み(平和ガイド養成・ガイドテキスト作成)及び展示施設基本計画の策定等を行う。	平和・地域 外交推進課	74,170	61,532		壕内外の詳細調査の実施及び専用ホームページ等を活用した情報発信等を行った。								○
70	②	第32軍司令部壕事業		沖縄戦の軍事的中枢施設であった第32軍司令部壕は、沖縄戦の実相を次世代に語り伝えるために極めて重要な歴史的戦跡であることから、壕の維持管理等を行う。(壕内部点検、壕内部映像撮影、第5坑口周辺除草作業、専用HP保守管理等)	平和・地域 外交推進課	2,477	4,336		-								○
71	③	組踊等沖縄伝統芸能普及啓発事業費		本島内の小中学校の児童生徒を対象に、組踊・沖縄伝統芸能の実演家によるワークショップを実施する。	文化財課	1,553	1,561		沖縄本島全地域の小中学生を対象に伝統芸能のワークショップ(体験型学習)を3回実施し、郷土の文化財への理解と関心を深めさせた。	○		○	○				○
72	④	九州民俗芸能大会派遣事業(再掲)	再掲	(無形文化財記録作成事業) 福岡県開催の九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援する。	文化財課	500	500		令和6年11月に熊本県で開催された九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録作成を支援した。(県で経費の一部補助)	○		○	○				○
73	④	琉球舞踊伝承者養成事業		(無形文化財記録作成事業) 令和4年度に継続して琉球舞踊の保持者記録(聞き取り調査、演舞記録)作成及び組踊道具・衣裳の人間国宝、故島袋光史氏の作業記録をデータ化する。	文化財課	113	111		令和5年度に継続して琉球舞踊の保持者記録(聞き取り調査、演舞記録)作成データ化した。	○						○	○
74	⑤	市町村内遺跡発掘調査等		(埋蔵文化財の発掘調査) 埋蔵文化財包蔵地の所在把握と周知徹底に努めるとともに、埋蔵文化財保護の趣旨を県民や開発事業者に対して丁寧に説明することで理解と協力を求め、その保護に努める。また開発事業者と協議調整の結果、現地保存が困難となった場合には、記録保存を講じるための発掘調査を実施する。	文化財課	403,532	297,044		埋蔵文化財の予備調査や記録保存調査を実施し、遺跡地図や報告書の刊行を通じて周知を図り、各種開発の調整や遺跡保存のための資料とした。								○
75	⑤	埋蔵文化財収蔵施設整備事業		沖縄県立埋蔵文化財センター敷地内に収蔵庫・記録保存室等を増築するための経費	文化財課	-	373,462		R6に発注した設計業務委託について、R7まで繰り越しを行い、現在、設計業務委託を継続中である。								○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
76	⑥	県内遺跡発掘調査等		(基地内埋蔵文化財分布調査事業) 駐留軍用地の跡地利用に伴い、米軍等施設内及びその跡地内において踏査や試掘・確認調査を行うことで、埋蔵文化財の有無や範囲、性格等を把握する。また、その成果を遺跡地図や発掘調査報告書として公開し、埋蔵文化財の周知・理解に取り組む。	文化財課	31,848	20,000									○
77	⑦	琉球王国文化遺産集積・再興事業		琉球王国時代の文化遺産等から得られる学術的知見や科学分析等の情報を集積し、王国時代の手わざを現代の最高水準の手わざで復元する。また、模造復元品を通して、世界に誇る沖縄の手わざの力を内外へ発信し、琉球王国文化の体系化を図るとともに、文化観光・研究拠点としての沖縄をアピールする。 令和5年度は、9分野の監修者会議を実施し、より実現性の高い模造復元候補の絞り込み(35件)と具体的な発信方法を盛り込んだ実施設計書を作成する。	県立博物館・美術館	73,870	91,803			○			○			○
78	⑧	史料編集事業費		「沖縄県史各論編 言語」「同芸能」「ビジュアル版沖縄戦」の編集刊行を進める。 中国第一歴史档案馆との協議書に基づく学術交流事業。	文化財課	12,536	18,019									○
79	⑨	琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業		「歴代宝案概説」の原稿執筆・編集作業及び、「歴代宝案補遺編3」の監修・編集作業。 デジタルアーカイブの公開資料の拡充に取り組む。	文化財課	25,979	29,362									○
80	⑩	近代沖縄史料デジタル化事業		署名記事の著作権処理。 インターネット公開資料の拡充。 史料調査及び新聞原紙のデジタル化。	文化財課	20,681	19,980									○
81	⑪	「琉球・沖縄の知と心」国際発信事業		過去から現在までの海外ウチナンチュの歴史等を適切に保存し、次世代へ継承するため、海外及び県内外で移民資料等の収集、ルーツ調査、企画展示等を開催するための経費	生涯学習振興課 (図書館)	19,227	19,983									○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7 新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況													
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用							
<b>(8)景観の形成等</b>																							
82	①	首里城復興整備事業		(首里城の早期復元) 首里城復興に対する国内外からの寄付金を活用し、焼失した首里城の復元に必要な木材や赤瓦等の調達、屋外彫刻や室内装飾品の製作等に取り組む	首里城復興課	904,402	2,322,417		正殿に用いる石材・木材(造作材・彫刻材)の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の製造、正殿2階の扁額の製作									○					
83	②	首里城復興整備事業(再掲)	再掲	(首里城周辺における自然・歴史・文化を感じる景観の創出) 新・首里杜構想に基づき策定した首里杜地区整備基本計画の推進に取り組む	首里城復興課	904,402	2,322,417		協議会を開催し、設置した部会において、まちづくりにおけるテーマごとに活動しその結果を取りまとめ、第2回協議会で活動報告した。									○					
84	③	首里城復興事業		(首里城跡景観整備事業) 首里城跡の景観を著しく損ね、経年劣化等で危険度が増している箇所の修復工事を行い、景観の保全と安全性の確保を図る。	文化財課	39,084	65,000		前年度に続き南城郭石垣と継世門櫓の修復工事を進めつつ、歓会門櫓及び久慶門櫓の修復に係る調査設計と、西のアザナ城壁石垣の悉皆調査を実施した。									○					
85	④	首里城復興整備事業(再掲)	再掲	(中城御殿跡の整備) 中城御殿跡の整備と展示・収蔵等機能の拡充に取り組む	首里城復興課	904,402	2,322,417		中城御殿御内原エリア、表御殿西側エリア新築工事の契約を行い、着手した。									○					
86	⑤	円覚寺跡総合活用整備事業		(円覚寺跡三門復元整備事業) 国指定史跡である円覚寺跡の公開活用に向けて、発掘調査の成果や古写真等の資料を手がかりに、石牆及び三門の復元に取り組む。	文化財課	92,490	154,224		三門本体一層部分の建築を実施した。										○				
87	⑥	-		首里城公園に関連するイベントの後援を実施する。	観光振興課	-	-		令和6年11月2日～11月4日まで開催された「令和6年度首里城復興祭」について後援を行った。								○						



沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
93	①	チームぐるでつなぐ文化芸術振興基金事業		文化芸術の振興を図るため創設した沖縄県文化芸術振興基金を活用し、人材育成及び文化芸術活動の充実に係る取組を実施する。	文化振興課	-	50,850	○	-	○						
94	②	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(一般)	再掲	芸術文化に特化・関連した職種・業種にターゲットを絞った大学の求人開拓等により、学生の就職を支援する。	文化振興課	1,296,996	1,296,996		公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援	○						
95	③	沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	81,771	80,000		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○						
96	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○	○		○			
97	⑤	沖縄県空手振興事業(沖縄空手流派指導体制構築事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手の指導者を育成するための取組)伝統的な鍛錬法や技法を次世代へ確実に継承していくため、各流派毎に講習会等を実施する。また、新たに海外派遣向けの指導体系書を策定する。	空手振興課	9,556	14,136		沖縄空手の技法や精神性を流派別に体系化し、伝統的な指導法を正しく身につけた指導者の育成を図るための講習会を16回開催した。	○						
98	⑥	沖縄モノ・コト開発経営改善支援事業		(工芸技術者を育成するための研修や工芸事業者の経営基盤の強化)業界を牽引できるような強い工芸事業者を増やすことを目的として、コンサルティングにより工房運営における課題解決の支援や商品・サービスの開発を支援する。	ものづくり振興課	12,613	13,780		工芸に関する合同セミナーを開催し、支援対象の10事業者へ上限30万円の補助金を交付するとともに、コンサルティングにより工房運営における課題解決の支援や商品・サービスの開発を支援した。						○	
99	⑦	工芸人材育成事業	再掲	(県工芸士の認定)工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施する後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり振興課	349	13,337		産地組合、市町村から7名の推薦があり、認定委員会による審査の結果、7名を沖縄県工芸士として認定した。	○						
<b>(2)文化芸術に関する教育の充実等</b>																
100	①	組踊等沖縄伝統芸能普及啓発事業費(再掲)	再掲	本島内の小中学校の児童生徒を対象に、組踊・沖縄伝統芸能の実演家によるワークショップを実施する。	文化財課	1,553	1,561		沖縄本島全地域の小中学生を対象に伝統芸能のワークショップ(体験型学習)を3回実施し、郷土の文化財への理解と関心を深めさせた。	○	○	○				○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
101	②	文化庁芸術鑑賞機会提供事業		一流の舞台芸術を鑑賞する機会を提供するために、文化庁及び財団が後援団体を各都道府県に派遣して実施している事業を本県の各地で開催し、児童生徒の文化芸術の振興を図る。	文化財課	0	0		文化庁による鑑賞機会提供事業を実施した。			○	○				
102	②	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。	○							
103	②	伝統文化活性化事業 (「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-	○							
104	③	沖縄県芸術鑑賞機会提供事業		児童生徒を対象に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、芸術文化に対する興味・関心を喚起させ豊かな情操の涵養に資することを目的として、実施する。	文化財課	409	686		県事業において、渡嘉敷村で音楽鑑賞会を実施した。			○					
105	④	沖縄県(高等学校・中学校)文化連盟補助事業		沖縄県高文連、中文連の大会運営費や部門強化費及び派遣費の一部を補助することにより、文化活動の発表の場を確保するとともに本県の文化振興の担い手としての育成を図る。	文化財課	15,709	15,894		県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟への補助金を通して、生徒の文化活動を支援した。	○		○	○				
106	⑤	-	再掲	(しまくとぅば学習活動の実施) 小中学校では、しまくとぅば教材を活用した国語科や音楽科等の授業、総合的な学習の時間、学校行事、給食や朝のあいさつ等、学校生活において、教育課程の範囲内で取組を行う。	義務教育課	-	-		各学校でのしまくとぅばに関する授業において、「しまくとぅば読本」を活用するよう促した。「しまくとぅばの日」を周知するとともに、各学校での実践事例等を紹介した。	○		○					
107	⑥	-	再掲	(しまくとぅば学習活動の実施) 高等学校の国語科や音楽科等の授業、総合的な探究の時間や特別活動等において、しまくとぅばに関連する学習活動に取り組む。	県立学校教育課	-	-		教員に対し、しまくとぅば普及センターのコーディネーターの協力を得て、沖縄県立総合教育センターで「しまくとぅば実践指導講座」を実施した。	○		○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
108	⑦	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手県内普及促進事業) (再掲)	再掲	(学校等における空手の体験機会の創出) 県内小中高校に空手指導者を派遣するとともに、新たに保育所等にも指導者派遣を実施し、計8校以上の派遣を目指す。	空手振興課	10,049	10,049		保育所等35校、小学校3校、中学校2校に空手指導者を派遣し、実技指導及び沖縄空手を学ぶ授業を行った。			○					
<b>(3)文化芸術団体への支援</b>																	
109	①	沖縄文化芸術の創造発信支援事業 (再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	81,771	80,000		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○							
110	②	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手産業連携構築支援事業) (再掲)	再掲	(沖縄空手を支える道場や関係団体の自主事業に対する支援) 空手関係団体(沖縄伝統空手道振興会)におけるライセンスビジネス等の産業連携事業構築に向けた調査検討と取組推進。	空手振興課	1,727	3,000		沖縄伝統空手道振興会が令和5年度に制作した沖縄空手オリジナルキャラクターの商品展開に向けた複数デザインの制作、文字(名前)商標登録に対する補助を行った。					○			
111	②	工芸人材育成事業	再掲	(伝統工芸関係団体への支援) 工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施する後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり振興課	3,486	13,337		後継者育成事業等を実施する各産地組合への補助をした。	○							
112	④	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業(再掲)	再掲	琉球の歴史文化に由来する文化資源をテーマとする新たなコンテンツを制作する県内の文化芸術団体等の取組を支援する。	文化振興課	37,852	34,574		琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を公募し、8件の取り組みに支援(補助)した。	○		○		○			
<b>(4)顕彰</b>																	
113	①	文化振興推進事業費		県文化功労賞等の表彰事業の実施	文化振興課	889	938		沖縄の文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、沖縄県知事による表彰を行った。39名の推薦があり審査の結果15名を表彰した。	○							
<b>3 文化芸術活動の充実</b>																	
<b>(1)県民等の文化芸術活動の充実</b>																	
114	①	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。			○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
115	①	伝統文化活性化事業 (「琉球歴史文化芸術興隆事業」 後継事業)」	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-								
116	②	沖縄県芸術文化祭事業費 (再掲)	再掲	沖縄県芸術文化祭を開催する。	文化振興課	7,070	6,952		展示部門において476点の作品の応募があった。 展示場へ、延べ6,617人の来場があり、多くの県民に文化芸術に触れる機会を提供できた。	○		○	○				
117	②	九州芸術祭事業費 (再掲)	再掲	九州芸術祭を開催する。	文化振興課	1,350	1,403		九州芸術祭文学賞として未発表の文学作品を公募し、県内からは28作品の応募があった。	○		○	○				
118	③	芸術・文化推進事業費 (再掲)	再掲	地方公共団体の文化振興施策への財政的支援や地域の文化環境づくりのため、(一財)地域創造の助成制度への応募を促進する。	文化振興課	10,162	11,009		地方公共団体が行う文化事業等に対する財政支援や地域の文化環境づくりを目的としたモデル事業を実施している財団法人地域創造に負担金を拠出した。	○		○	○				
119	④	沖縄県(高等学校・中学校)文化連盟補助事業 (再掲)	再掲	沖縄県高文連、中文連の大会運営費や部門強化費及び派遣費の一部を補助することにより、文化活動の発表の場を確保するとともに本県の文化振興の担い手としての育成を図る。	文化財課	15,709	15,894		県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟への補助金を通して、生徒の文化活動を支援した。	○		○					
120	⑤	社会教育振興事業費(子どもの読書活動推進事業)		「第四次子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが自主的に読書活動に親しむ環境の整備に向けた施策を推進する。	生涯学習振興課	375	1,081		フォーラム等の開催で読書文化の醸成を図り、読書活動推進会議を開催し令和5年度に策定した「第五次沖縄県子ども読書活動推進計画」を推進した。			○					
121	⑥	離島読書活動支援事業		図書館未設置町村等の住民に対し、身近なところで読書ができる環境を整備し(移動図書館、一括貸出等、協力貸出)、読書環境の格差改善を図るための経費	生涯学習振興課 (図書館)	13,235	13,915		移動図書館21回実施・一括貸出37,615冊・協力貸出2,208冊・遠隔地返却5,699冊			○					
122	⑦	離島読書活動充実事業		図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、広域サービス用図書の充実を図る経費	生涯学習振興課 (図書館)	17,476	14,703		館外協力図書3,180冊購入。図書館未設置町村用電子書籍コンテンツ172冊購入。			○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用	
123	⑧	社会参加促進事業（かりゆし美術展開催事業、作品展）		高齢者の生きがいづくりとして芸術文化活動の参加を促進するため開催する「かりゆし美術展」に要する経費	地域包括ケア推進課	1,722	1,600		かりゆし美術展 12月開催								
124	⑨	共生社会推進事業（社会参加支援事業（アートキャンプ））		（社会参加支援事業（アートキャンプ）） 障害者の表現活動として作品展開催等に取り組む経費の支援	障害福祉課	542	1,000		アールブリュット作品情報のデータベース化、展示会の開催				○				
125	⑩	施策推進強化事業（バリアフリーマップデータ維持管理）		（バリアフリーマップ） バリアフリーマップの更新、データの維持管理に係る経費	障害福祉課	1,314	1,610		公共施設や文化施設、図書館などのバリアフリー情報を適宜更新し、公開している。				○				
126	⑪	社会参加促進事業（文化芸術活動振興）		（身体障害者福祉展） 県内の障害者の作品に係る展示会の開催に係る経費の支援	障害福祉課	254	451		沖縄県身体障害者福祉展を会場とWebで開催し、計288点の作品を出展し、466名の来場者を記録した。				○				
127	⑬	障害者スポーツ振興事業費（スポーツ施設等補助金）		（障害者スポーツ活動等推進事業） 障害者がスポーツ・レクリエーション活動や文化芸術活動を行うことが見込まれる施設において受入環境の整備に係る経費に補助金を交付する	障害福祉課	0	900		補助実績なし。				○				
128	⑬	障害者芸術文化活動支援センター事業		障害者芸術文化活動支援センターを設置し、運営する経費	障害福祉課	5,915	10,316		障害のある方に対する相談支援、障害のある人たちの芸術活動についてのセミナー開催、わったーアート展の開催				○				
129	⑭	自立生活・社会参加促進費		（社会活動推進事業） 身体障害者の自立・社会参加、地域活動の育成等を行う団体に対して、補助金の交付を行う	障害福祉課	3,999	5,510		障害者の社会活動を推進する取り組みに補助金を交付（7団体）				○				
130	⑮	沖縄文化芸術の創造発信支援事業（再掲）	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	81,771	80,000		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○							
131	⑮	チームぐるでつなぐ文化芸術振興基金事業	再掲	文化芸術の振興を図るため創設した沖縄県文化芸術振興基金を活用し、人材育成及び文化芸術活動の充実に係る取組を実施する。	文化振興課	-	50,850	○	-	○							

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
132	⑯	地域の文化芸術振興事業(再掲)	再掲	都市部と比較し実演家による文化芸術舞台公演に触れる機会が少ない北部及び離島地域における鑑賞機会を確保する。	文化振興課	18,283	14,001		令和6年度は、北大東村、渡名喜村、国頭村においてクラシック公演を行い、北大東村で130人、渡名喜村で46名、国頭村で130人の集客があった。	○	○	○				
(2)文化芸術交流の推進																
133	①	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○		○		○		
134	②	琉球歴史文化芸術興隆事業(「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。					○		○
135	②	伝統文化活性化事業(「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-					○		○
136	②	おきなわの心「チムグクル」継承・発信事業(戦後80周年記念事業)		教育、文化機関等と連携し、県内外での平和と歴史文化に関する各種イベント等の実施に要する経費	文化振興課	-	136,267	○	-	○	○					
137	③	高校生伝統芸能分野海外就業体験事業		郷土芸能に取り組んでいる高校生をハワイへ派遣し、伝統芸能を活かした観光産業や歴史的・文化的施設での就業体験を通して職業理解を深め、観光産業として活用できる人材を育成する。	文化財課	16,663	16,921		郷土芸能に長けた高校生16名をハワイに約10日間派遣し、現地の高校生等と交流を図り、観光産業施設等での就業体験等を行った。	○				○		

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7 新規 事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用
138	⑤	地域の文化芸術振興事業 (再掲)	再掲	沖縄の伝統芸能をはじめとする質の高い公演等を県外・海外で実施することで、沖縄の魅力の発信及び世界で活躍できる人材を育成する。	文化振興課	18,283	14,001		京都公演278人、金沢公演1,089人を集客し伝統芸能の継承と発展に寄与することができた。海外公演については、ロサンゼルスでの開催を予定していたが、現地の山火事の影響により中止となった。	○	○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7 新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況																
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用										
4 文化芸術の活用																										
(1)文化芸術による地域づくり																										
139	①	地域伝統文化の継承・発信支援事業（再掲）	再掲	県内各地で実施されている伝統芸能、伝統行事を中心とした公演を国立劇場おきなわに集め、舞台公演として県民へ披露する。	文化振興課	6,050	6,075		地域の伝統芸能等を集めた舞台公演を開催した。	○																
140	①	しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業（再掲）	再掲	「沖縄県伝統芸能祭（仮称）」を開催し、国内外からの観光客の受入体制の強化を図るとともに、地域の伝統芸能団体へ直接アプローチする「文化相談員」を配置し、個々の団体の活動実態を把握しつつハンズオンで課題解決を支援していく。	文化振興課	42,068	41,777		令和6年度は「沖縄県伝統芸能祭」を開催し、14の芸能団体に出演してもらい、合計901人の観客に地域の伝統文化を披露することができた。（本島2回、離島1回開催）。また、文化資源の掘り起こしと活動実態及び課題を把握のため、昨年度の296団体から22団体増加し318団体のリストを作成した。さらに、北部・中部・南部圏域において、課題解決（継承・資金造成・情報発信）についてのセミナーを開催。また団体間の情報交換の場として、座談会を開催した。	○	○	○		○												
141	②	地域伝統文化の継承・発信支援事業（再掲）	再掲	地域の伝統芸能、行事等の重要性を再認識し今後の普及・継承の課題等について検討・検証するための座談会を行う。	文化振興課	6,050	6,075		地域の伝統芸能等を集めた舞台公演を開催した。	○																
142	③	琉球歴史文化芸術興隆事業（「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業）	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。	○																
143	③	伝統文化活性化事業（「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業）」	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-	○																

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課(出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥R6実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R6決算額(B)	R7当初予算額(C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用		
144	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444			選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○		○			○		
145	⑤	琉球文化日本遺産事業(再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400	1,400			琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を促した。						○		
146	⑥	沖縄食文化保存普及継承事業	再掲	琉球料理伝承人を活用した県内外での出前講座を開催し、沖縄の伝統的な食文化の普及継承に取り組む。	文化振興課	17,073	21,348			沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、琉球料理伝承人出前講座を実施した。	○							
147	⑦	沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	81,771	80,000			県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○							
148	⑦	おきなわの心「チムグル」継承・発信事業(戦後80周年記念事業)	再掲	教育、文化機関等と連携し、県内外での平和と歴史文化に関する各種イベント等の実施に要する経費	文化振興課	-	136,267	○	-		○							
149	⑧	文化発信交流拠点整備事業		伝統芸能、郷土芸能、大衆芸能等の多様な文化芸術や文化産業等の振興に寄与する文化発信交流拠点の充実に取り組む。	文化振興課	101	9,800			県内文化施設の稼働率について調査を実施するとともに、今後の取組について検討を実施した。	○							
<b>(2)文化芸術に関する産業の創出及び振興</b>																		
150	①	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444			選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○		○			○		
151	②	琉球文化日本遺産事業(再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400	1,400			琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を促した。						○		○
152	③	沖縄食文化保存普及継承事業	再掲	沖縄の伝統的な食文化について、知識及び技術を習得し、担い手として普及啓発活動を行う人材として琉球料理伝承人を育成し、活用を図る。	文化振興課	17,073	21,348			沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、フォローアップ講座等を実施した。						○		○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用		
153	④	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業(再掲)	再掲	琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援を行う。	文化振興課	37,852	34,574			琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を公募し、8件の取り組みに支援(補助)した。	○		○			○		
154	⑤	沖縄県空手振興事業(聖地・沖縄空手ガイド養成事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手ガイドの養成) 通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座の開設し、3カ国語(英語・中国語・スペイン語)の専門ガイドを養成する。	空手振興課	11,676	-			通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座を開設し、英語・中国語・スペイン語の専門ガイドを養成。						○		
<b>(3)地域産業との相互連携の促進</b>																		
155	①	沖縄観光コンテンツ開発支援事業		民間事業者の実施する沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光コンテンツ開発を支援する	観光振興課	83,668	89,723			沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う民間企業等の自主的な取り組みを支援した。							○	
156	②	フィルムツーリズム推進事業		沖縄での撮影に関する情報提供や支援、ロケ地フェアへのブース出展、沖縄ロケ映像のPR等を通じ、沖縄の認知度・好意度向上及び誘客を促進する取組を実施する。	観光振興課	65,161	57,534			ロケ地情報提供やロケハン・シナハン、ロケ現場のサポートを行うとともに、地域自治体や観光関連施設のロケ担当者との協力体制を構築し、長期的な撮影受入体制の強化を図った。							○	
157	③	沖縄食文化保存普及継承事業	再掲	沖縄の伝統的な食文化を沖縄観光のコンテンツとして位置づけ、その魅力等を情報発信するとともに、来県した観光客が琉球料理を味わうことができる店に関する情報を提供する。	文化振興課	17,073	21,348			沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、店舗認証を実施した。							○	
158	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	17,100	15,444			選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを開催した。	○		○				○	
159	⑤	琉球文化日本遺産事業(再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400	1,400			琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を促した。							○	○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7 新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況															
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用									
5 文化芸術を支える基盤の強化																									
(1)教育研究機関の機能強化																									
160	①	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(一般)(再掲)	再掲	大学運営に係る経費のうち、法人の収入のみでは不足する分の財源として、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、用途を特定しない一般運営費交付金を交付する。	文化振興課	1,296,996	1,296,996		公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援した。	○															
161	①	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(特定)(再掲)	再掲	施設整備以外の臨時的な特定の目的に充てるため、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、特定運営費交付金を交付する。	文化振興課	33,019	148,503		施設整備以外の臨時的な特定の目的に充てるため、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、特定運営費交付金を交付した。	○															
162	①	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(施設整備)		法人が行う施設整備、大規模改修等のための財源として、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、施設整備費補助金を交付する。	文化振興課	158,203	116,262		沖縄県立芸術大学の教育施設としての機能を維持するため、施設整備にかかる費用に対する補助金を交付した。	○															
163	①	県立芸大設備整備事業費		沖縄県立芸術大学の施設設備整備等に要する経費	文化振興課	-	12,146	○	-	○															
164	②	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(一般)	再掲	一般県民を対象とした公開講座等の実施による研究成果の地域社会への還元を支援する。	文化振興課	1,296,996	1,296,996		公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援した。	○				○											
(2)文化芸術施設等の充実及び活用																									
165	①	博物館・美術館指定管理費		(博物館・美術館の管理運営)	文化振興課	355,650	351,000		指定管理者による管理運営により、民間ノウハウを活用した広報宣伝活動や、貸館による多彩な展覧会の開催、県民ギャラリー・講堂等における各種文化事業の実施等県民サービスの向上に取り組んだ。	○	○			○				○							

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R6 決算額 (B)	R7 当初予算額 (C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効果的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用		
166	①	博物館・美術館費		沖縄の文化芸術発信拠点として、博物館・美術館の利活用促進を図るため、各種展示・関連催事等の魅力アップ、調査研究活動の充実、情報発信の強化等、県民や観光客を惹きつける博物館・美術館づくりに取り組む。また、来館者が安全・快適に施設を利用できるような施設・設備の保全修繕に努める。	文化振興課 (博物館・美術館)	82,637	91,946			常設展・コレクション展のほか企画展・特別展を計5回開催するほか、県民を対象とした学芸員講座、バックヤードツアー等を引き続き実施した。	○		○			○		○
167	②	美術館資源発信基盤整備事業		美術館収集資料の整理・アーカイブ化、美術館資料データベースの構築 (美術館所蔵作品等に関する莫大な2次資料について、ICTを活用した効率的な資料情報の整理・アーカイブ化、オンライン公開用のデータベース構築による利活用しやすい情報発信基盤を整備する。)	文化振興課 (博物館・美術館)	5,225	4,935			資料群の整理を2件行った。Web型システムパッケージの導入も含めた博物館と協働したデータベースの構築に向けた検討を行った。	○	○						○
168	②	映像フィルム作品の修復・デジタル化事業		所蔵しているフィルム作品が劣化しているため、デジタル化を行い、保存・展示公開を行う。またデジタル化した作品についての上映会を行う。	文化振興課 (博物館・美術館)	-	2,946	○	-		○	○						○
169	③	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-			琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。			○					
170	③	伝統文化活性化事業 (「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)」	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-				○					
171	④	知の拠点パワーアップ事業		図書館資料を収集・整理・保存し、県民の利活用に応える。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費	生涯学習振興課 (図書館)	50,010	51,778			課題解決、郷土資料等図書6,514冊、雑誌159タイトル、新聞22紙他購入。貴重資料の修復4点、複製2点。								○
172	⑥	空手ツーリズム受入体制構築事業		観光関連事業者が造成する空手ツーリズム商品に対して補助(2件)を行う。	空手振興課	6,486	10,000			空手観光コンテンツの造成支援(2件)を行った。							○	

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課(出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況									
						R6決算額(B)	R7当初予算額(C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用			
173	⑤	沖縄空手会館指定管理費		(沖縄空手会館の管理運営) 指定管理者にて沖縄空手会館の管理運営を行う。	空手振興課	56,217	56,217			沖縄空手会館指定管理者に対して指定管理費の支払を行うとともに、指定管理者へのモニタリング等により適切な管理体制を確保した。								○	
174	⑤	沖縄空手会館保守修繕事業費		(沖縄空手会館の管理運営) 沖縄空手会館の円滑な利用を確保するための必要な修繕や備品購入等を行う。	空手振興課	0	1,276			沖縄空手会館の円滑な利用を確保するために必要な修繕については、管財課が所管する公共施設マネジメント推進事業にて実施したため、当事業は利用しなかった。								○	
175	⑥	沖縄県空手振興事業(沖縄空手会館ミュージアム事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手会館の博物館相当施設としての活動の充実) 沖縄空手会館の収蔵資料整理を行うとともに、新たな空手関係資料の収集を行う。また、ロビー展、企画展、巡回展を開催する。	空手振興課	10,885	12,783			利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料収集(200件)及び収蔵資料整理を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。 また、企画展の資料収集、広報活動(展示解説会等)、展示パネル製作等を行うとともに、宜野湾市立博物館にて沖縄空手の伝播をテーマとした巡回展を開催した。								○	
176	⑦	文化発信交流拠点整備事業(再掲)	再掲	伝統芸能、郷土芸能、大衆芸能等の多様な文化芸術や文化産業等の振興に寄与する文化発信交流拠点の充実に取り組む。	文化振興課	101	9,800			県内文化施設の稼働率について調査を実施するとともに、今後の取組について検討を実施した。	○								
177	⑧	琉球歴史文化芸術興隆事業(「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びとともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-			琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。								○	
178	⑥	伝統文化活性化事業(「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-										○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和7年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課(出先機関等)	④事業費		⑤R7新規事業	⑥ R6実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R6決算額(B)	R7当初予算額(C)			(1)担い手の育成・確保や文化の継承	(2)オンライン等のデジタル技術の効率的な活用	(3)子どもが文化に親しむ機会の提供	(4)障害者の文化芸術活動の推進	(5)観光や他分野との連携	(6)伝統工芸の活用	(7)文化財等の保存及び活用		
179	⑨	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	38,798	-			琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。		○						
180	⑨	伝統文化活性化事業 (「琉球歴史文化芸術興隆事業」後継事業)」	再掲	国内外において沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保する取組に要する経費	文化振興課	-	72,318	○	-			○						
<b>(3)知的財産に関する知識の普及</b>																		
181	①	—		文化芸術に関連する知的財産について、その保護及び公正な利用やその活用を図るため、問い合わせに対し適性に対応する。	文化振興課	—	—		文化芸術に関連する知的財産についての問い合わせが3件あり、適切に対応した。						○			
182	①	知的財産包括支援事業		特許等の知的財産の活用による中小企業等の競争力強化を図ることを目的に、県内業界団体、スタートアップ企業等を対象とした専門家指導による知的財産の課題解決を行うことに加え、知的財産の知識・関心を高めるため、学校等を中心とした知的財産教育を実施する。	産業政策課	13,563	12,877		8つの業界団体・中小企業等に対し、専門家によるセミナーや相談等を実施した。また、県内の知的人材育成を図るため、教育機関(計686人)に対し、専門家による講義を実施した。						○			
<b>(4)企業等による支援活動の促進</b>																		
183	①	芸術・文化推進事業費(再掲)	再掲	企業の文化芸術に対する支援の促進	文化振興課	10,162	11,009		地方公共団体が行う文化事業等に対する財政支援や地域の文化環境づくりを目的としたモデル事業を実施している財団法人地域創造に負担金を拠出した。	○		○	○					
<b>合計値</b>						<b>13,777,120</b>	<b>19,533,215</b>	<b>17</b>		<b>102</b>	<b>19</b>	<b>67</b>	<b>21</b>	<b>38</b>	<b>10</b>	<b>44</b>		
<b>合計値(再掲除く)</b>						<b>6,508,716</b>	<b>8,893,082</b>											